

Panasonicの高性能エアコンが

# 最大100,000円

## キャッシュバック キャンペーン



22LXシリーズと合わせて複数台同時購入で



4台 同時購入

最大 **100,000円**  
キャッシュバック

3台 同時購入

**50,000円**  
キャッシュバック

2台 同時購入

**30,000円**  
キャッシュバック

LX単品のキャンペーンもございますので、詳細は担当営業までご確認ください

### 新発売



2022年モデル  
**LX** シリーズ  
**Eolia**  
エオリア

快適な極上冷暖房を実現

プレミアムエアコン

1台で**4**役

外気を取り込み  
**換気**

給水  
いらずで  
**加湿**

さらっと  
快適  
**除湿**

使うだけで  
空気も  
**清潔**

## エオリア22LXシリーズができる4つのこと



「換気・除加湿」ユニット搭載室外機

「換気・除加湿」ユニットが屋外の新鮮な外気をしっかり取り込みます。冷暖房を使用しないときでも、換気のみで連続運転が可能です。また、搭載された「高分子収着材」が、すばやい「給水レス加湿」を可能にし、業界初の「ドライ給気制御」

で寒くなりにくい「除湿」も実現します。今までの除湿モードでは、肌寒い時期のジメジメを解消する際に、室温が下がりすぎることがありました。2つの新・除湿制御なら、お部屋の温度を下げすぎずに湿度を下げるができます。



エネチャージ

運転時、大気中に放出していた熱エネルギーをチャージ（蓄熱）。このパワーで設定温度をキープしながら除湿もし続ける、さらっとした快適な湿度の冷房を実現。パワフルなコンプレッサーによる快速立ち上げで、猛暑の夏もすばやく快適に

冷やします。また、暖房時にはチャージした熱エネルギーを暖房エネルギーとして有効活用。暖房を止めずに霜取りできるから、お部屋はしっかり暖かいまま、快適な暖かさが続きます。大きなフラップで温風を抑え込み、足元からポカポカに。



新「ナノイーX」

「ナノイーX」の抑制スピードがアップ！  
冷房・暖房しながら「ナノイーX」を同時放出し、お部屋に潜む菌・ウイルスやカビ菌、そして花粉などの目に見えないさまざまな有害物質を抑制します。冷暖房が不要な時期も、運転停止中に

「換気」ボタンをおせば、換気しながら「ナノイーX」が大量に放出されます。運転後は自動で内部クリーン機能がスタート。効果の決め手、OHラジカル量がたっぷり増えた、新「ナノイーX」をすみずみまで充満させ、自動で清潔をキープします。



スマホ連携

新たに搭載した機能がエオリア アプリからも操作可能に！換気・加湿機能がアプリから操作できることに加えて、細かい湿度設定も可能になりました。生活パターン合わせたタイマー設定や、外出先でも家の中でもエアコンを操作し、切り忘れも防止、天気予報・気象データと連動し自動で調節・運動します。さらに運転するたびにお部屋の状況をより細かに学習。ムダのない冷暖房を実現します。スマホとエアコンがつながることで生まれる、便利で新しい生活を始めてみませんか？

# テスラ 家庭用蓄電池 販売施工会社 認定のお知らせ



このたび弊社の長年にわたる太陽光発電・蓄電池システム販売実績と施工力・施工体制が評価されまして、テスラ Powerwall 販売施工会社としての認定を受領しました。

近年、地震や台風など大型の自然災害が増加する中、停電時などの非常時にも安定的に電気を供給できる蓄電システムが注目されています。

また、電気料金の上昇や太陽光発電システムの固定価格買取制度が順次満了することに伴い「売電」ではなく太陽光で発電した電気を「自家消費」するための蓄電システムのニーズも高まっています。

そのようなお客様の声に応えるべく、シスコムネットは新たなサービスを提供いたします。

## もしものときの“安心”をPowerwallで

Powerwall があれば、再生可能エネルギーを一日中、自宅や電気自動車へ供給し、電力会社への依存を減らすことができます。

太陽光発電システムは、多くの場合、家庭に必要な電気の量を超えて発電します。Powerwall へ蓄電し、太陽光によるクリーンな電気を昼だけでなく、夜間や万が一の停電の時にも、いつでも使うことができます。

テスラアプリでは Powerwall や太陽光発電システムの稼働状況の確認や運転モードの変更などができ、ご自宅のエネルギーシステムをコントロールすることができます。



## 『スマートマスター』資格を当たり前！ 提案力強化狙い、全社員に所得推奨

シスコムネット  
寺寄忠弘専務取締役



全文は住宅建築商材とエネルギー機器やZEH住宅に関する専門誌、「月刊スマートハウス」No.82(12月号)に掲載されています。

## 「求められるZEHや防災提案に活用していく」

弊社は、建築分野も含めた住まい提案において、会社全体の知識底上げを図るべく、21年より全従業員にスマートマスターの資格取得を進めています。寺寄忠弘専務取締役は「全社員の知識レベルを統一するため、営業や現場スタッフはもちろん、管理業務を行う事務員まで分け隔てなく取得に動いてもらっています」と語ります。資格手当の一つとして活用することで、取り組み意欲も向上させながら、部署毎の受験を進め、現在は社員25名のうち8名が取得しており、今後も順次受験し、全社員の取得を目指します。

寺寄専務取締役は「専門業者として、電気設備や通信関係は得意分野ですが、ZEHなど住まいの提案においては当然、建築側の知識が求められます。そんな中、スマートマスターという資格制度を知り、すぐに取り入れることとしました」と経緯を話します。

現在も取得に向け、各員が取り組んでいるところであるが「資格を保有するものの中には、2～3年目の若手社員もあり、単純に資格を取得できたことや、知識を身につけられたこと、さらに名刺には保有資格として記載することで、自信をもった営業に繋がっています」と語ります。

さらに「お付き合いのある住宅会社さんからZEHの相談を寄せられるケースは多かったものの、これまで積極的に対応できた範囲は、やはり電気や通信関係といった得意分野に限られていました。それが現在は、断熱など躯体を含めた提案まで行えるようになった営業員もあり、対応力強化を図ること

ができています」と評価しており、知識レベルの統一はもちろんのこと、環境問題を背景に“やらなければならない事業”として意識改革を図るべく全社員の資格取得に動き出しています。寺寄専務は「千葉県に大規模な停電をもたらした台風19号襲来時(2019年10月)には、導入した蓄電池を上手く機能させられなかったケースもあったと聞きます。当社は資格とショールームをさらに活用し、災害対策提案もしっかりと行っていきます。『この仕事はお客様に喜んでもらえる』ということを全社員に理解してもらい、この共通認識のもと会社を挙げて取り組む」と意気込みを語りました。



## スマートマスターとは？

家電製品協会が運営する資格制度「スマートマスター」は、創・蓄・省エネ機器やIoTなどを活用したスマートハウスをプランニングするスペシャリストとして認めるもの。住まいや暮らしのコーディネーターとして建築側の知識も求められる。